

5 【分析3】 通過率 30%未満の児童生徒の状況

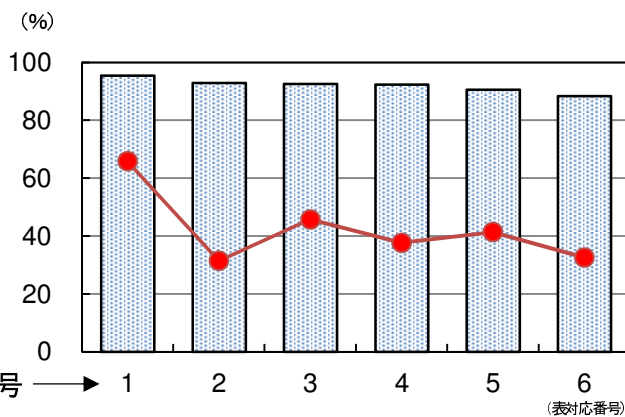
(1) 通過率 30%未満の児童生徒の教科調査における状況

ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の教科調査における各教科の県の平均通過率と各教科のタイプⅠの通過率 30%未満であった児童生徒の平均通過率をグラフと表で設問ごとに示す。

グラフは次のように作成している。

- ① 設問を県の平均通過率の高い順に並べ、棒グラフで表す。
- ② タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率について、折れ線グラフで表す。

例



議論しよう！

- 通過率 30%未満の児童生徒について、個に応じてどのように指導を工夫したらよいかを話し合みましょう。

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率 30% 未満の児童
1	聞くこと	—	1	要点の聞き取り	I	95.5	65.8
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2	適切な接続語の選択	I	92.8	31.4
3	読むこと	三	6①	叙述を基にした想像 (性格)	I	92.5	45.7
4	読むこと	三	5	叙述を基にした想像 (心情)	I	92.3	37.6
5	聞くこと	—	2	司会の役割	I	90.6	41.4
6	書くこと	四	1	文章の構成	I	88.3	32.5

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率 30%未満の児童生徒の平均通過率と県の平均通過率との差が最も大きかった設問は以下のとおり。

小学校	国語	三 3③	第3学年, 第1学年の漢字の読み (ゆげ)
小学校	算数	1 (4)	3位数÷2位数 644÷23
小学校	理科	5 (5)	空気の体積の変化と生活との関連
中学校	国語	五 3	要旨の把握
中学校	数学	1 (5)	式の値
中学校	理科	1 (2)	気体の捕集方法
中学校	英語	10 1	つながりのある英文を書く

【小学校 国語】

- グラフ対応番号3「叙述を基にした想像（性格）」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が、45.7%（県平均92.5%）である。他の「叙述を基にした想像」と比べて高い傾向が見られる。



議論しよう！

⇒この設問は、他の「叙述を基にした想像」と比べて、どのような特徴があるのでしょうか。

- グラフ対応番号8「ローマ字の読み（syakai）」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が、15.7%（県平均80.7%）となっている。昨年度の「ローマ字の読み（kippu）」は、通過率30%未満の児童の平均通過率は、9.6%（県平均82.7%）であった。昨年度と比較すると、県平均は下がっているものの、通過率30%未満の児童の平均通過率は約1.6倍に上がっている。



議論しよう！

⇒なぜ、「syakai」というローマ字の読みは通過率が高くなったのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が、効果があったと考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30% 未満の児童
1	聞くこと	—	1	要点の聞き取り	I	95.5	65.8
2	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2	適切な接続語の選択	I	92.8	31.4
3	読むこと	三	6①	叙述を基にした想像（性格）	I	92.5	45.7
4	読むこと	三	5	叙述を基にした想像（心情）	I	92.3	37.6
5	聞くこと	—	2	司会の役割	I	90.6	41.4
6	書くこと	四	1	文章の構成	I	88.3	32.5
7	読むこと	三	6②	叙述を基にした想像（情景）	I	81.8	22.9
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2①	ローマ字の読み（syakai）	I	80.7	15.7
9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3③	第3学年、第1学年の漢字の読み（ゆげ）	I	80.3	4.3
10	書くこと	四	3	設定した相手や場面に応じた記述	I	79.9	19.9
11	読むこと・書くこと	五	1	情報の取り出し	II	79.7	9.3
12	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	4	主語・述語の関係	I	79.0	32.3
13	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3②	第2学年、第3学年の漢字の書き（家具）	I	73.1	2.4
14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2②	ローマ字の書き（ぬりえ）	I	69.7	8.9
15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1	辞書の利用	I	67.4	35.0
16	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	慣用句	I	64.5	20.2
17	書くこと	四	2②	文章の敬体と常体の違い	I	63.7	19.5
18	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3④	第3学年、第1学年の漢字の読み（ましようめん）	I	63.1	4.2
19	書くこと	四	2①	目的に応じた記述	I	54.4	2.1
20	読むこと・書くこと	五	2②	文章の構成	II	53.7	3.4
21	読むこと・書くこと	五	2①	情報の取り出し・情報を関係付けた記述	II	52.3	3.0
22	読むこと・書くこと	六	1	情報の取り出し・理由や事例を挙げた記述	II	47.5	1.2

【小学校 算数】

- グラフ対応番号6「3位数÷2位数 644÷23」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が17.8%（県平均88.3%）であり、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、昨年度と同様に県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

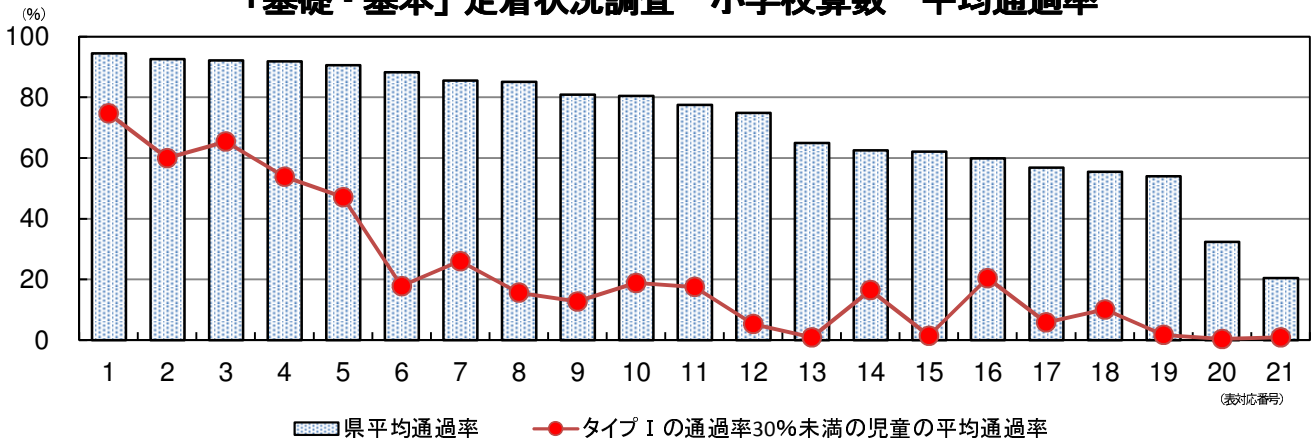
- グラフ対応番号9「角の測定」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が12.7%（県平均80.9%）、グラフ対応番号12「重さの読み取り」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が5.3%（県平均74.8%）となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校算数 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の児童
		大問	小問				
1	数と計算	1	(1)	3位数+3位数	I	94.4	74.7
2	数と計算	1	(3)	3位数×1位数	I	92.5	59.9
3	数と計算	1	(6)	同分母の分数の加法	I	92.1	65.4
4	数と計算	1	(2)	3位数-2位数	I	91.9	53.8
5	量と測定	3	(2)	面積の単位	I	90.6	47.1
6	数と計算	1	(4)	3位数÷2位数 644÷23	I	88.3	17.8
7	数と計算	2		分数の意味と表し方	I	85.5	26.0
8	数と計算	1	(5)	小数の減法	I	85.1	15.6
9	量と測定	5		角の測定	I	80.9	12.7
10	数と計算 数量関係	10	(1)	筋道立てた考え方	II	80.4	18.8
11	数量関係	1	(7)	四則混合の計算	I	77.5	17.5
12	量と測定	3	(1)	重さの読み取り	I	74.8	5.3
13	数量関係	9		一つの式で表す	I	65.0	0.9
14	図形	7		平行四辺形の判断	I	62.6	16.4
15	量と測定	4		複合図形の面積	I	62.1	1.5
16	量と測定 数と計算 図形	11	(3)	平行四辺形の性質を用いた道のりの比較	II	59.9	20.4
17	図形	8		三角形の作図	I	56.8	5.8
18	図形	6		直方体の辺に垂直な面	I	55.5	10.1
19	量と測定 数と計算 図形	11	(2)	情報の整理と判断	II	54.0	1.7
20	量と測定 数と計算 図形	11	(1)	条件を満たす時刻	II	32.4	0.4
21	数と計算 数量関係	10	(2)	折れ線グラフと棒グラフの関連付け	II	20.5	0.9

【小学校 理科】

※「県平均に対する割合」とは、県平均通過率を100とした時の通過率30%未満の児童の平均通過率の割合のことである。

- グラフ対応番号4「車の動くきょりと風の強さの関係」、7「結露」、9「植物の越冬」における通過率30%未満の児童の平均通過率はそれぞれ22.7%（県平均80.7%）、20.0%（県平均74.4%）、24.3%（70.2%）であり、県平均との差が大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、これらの設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

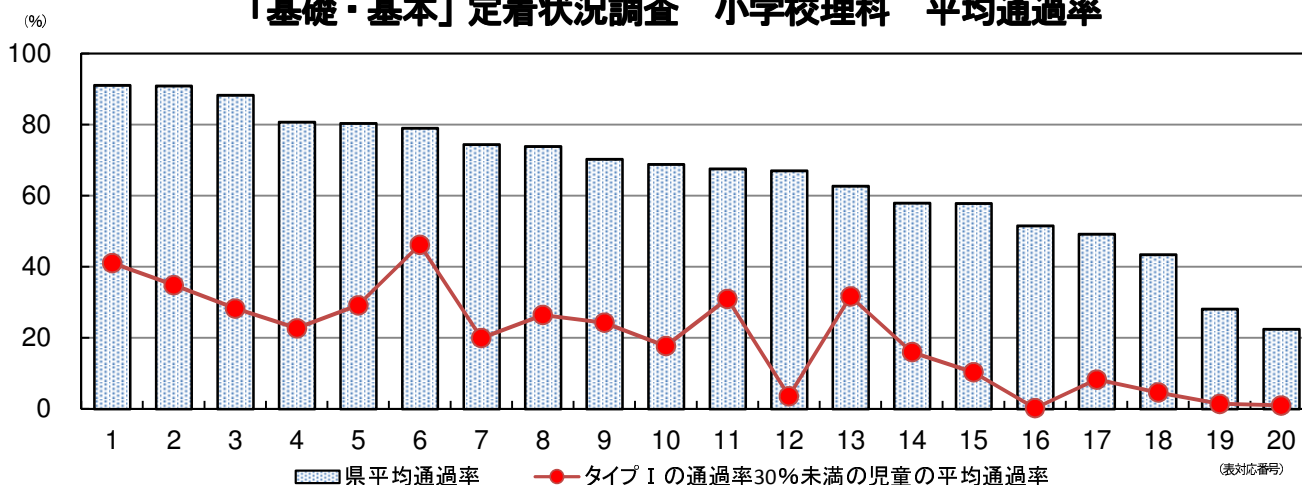
- 「電気の働き」の単元の設定問において、グラフ対応番号13「光電池の特徴」、6「直列つなぎの回路」は、通過率30%未満の児童の平均通過率が31.7%（県平均62.7%）、46.2%（県平均79.0%）で県平均に対する割合*は50%を越えているが、グラフ対応番号20「並列つなぎの回路のつなぎ方」は、平均通過率は1.0%（県平均22.4%）となっており、県平均に対する割合は約4%と非常に低い。



議論しよう！

⇒なぜ、同じ単元の設定問で、県平均に対する割合に大きな差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 小学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	平均通過率 (%)	
		大問	小問			県平均	通過率30% 未満の児童
1	物質	5	(3)	空気の温度と体積の関係	I	91.1	41.1
2	地球	6	(3)	星座の位置と星の並び方	I	90.9	34.8
3	生命	3	(2)	変化を調べるための観察方法について	I	88.3	28.3
4	エネルギー	1	(1)	車の動くきょりと風の強さの関係	I	80.7	22.7
5	生命	4	(1)	昆虫の育ち方	I	80.4	29.2
6	エネルギー	2	(2)	直列つなぎの回路	I	79.0	46.2
7	地球	7	(2)	結露	I	74.4	20.0
8	物質	5	(4)	水の温度と体積の関係	I	73.9	26.4
9	生命	3	(3)	植物の越冬	I	70.2	24.3
10	物質	5	(1)	空気と水のあたたまり方を調べる実験方法	I	68.8	17.7
11	地球	6	(2)	星座の動き方	II	67.5	31.0
12	物質	5	(5)	空気の体積の変化と生活との関連	II	67.0	3.6
13	エネルギー	2	(3)	光電池の特徴	I	62.7	31.7
14	物質	5	(2)	空気のあたたまり方と生活との関連	II	58.0	16.0
15	エネルギー	1	(2)	風のはたらきを利用するもの	II	57.8	10.3
16	地球	7	(1)	水の自然蒸発	II	51.5	0.2
17	生命	3	(1)	植物の成長の規則性	I	49.2	8.3
18	地球	6	(1)	方位磁針の正しい使い方	I	43.4	4.7
19	生命	4	(2)	昆虫の体	II	28.1	1.5
20	エネルギー	2	(1)	並列つなぎの回路のつなぎ方	I	22.4	1.0

【中学校 国語】

- グラフ対応番号6「要旨の把握」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が15.8%(県平均91.0%)となっており、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- グラフ対応番号10「故事成語」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が、15.8%(県平均79.2%)となっている。昨年度と比較すると、県平均は2.2ポイント上がっているものの、通過率30%未満の生徒の通過率は1.4ポイント下がっている。

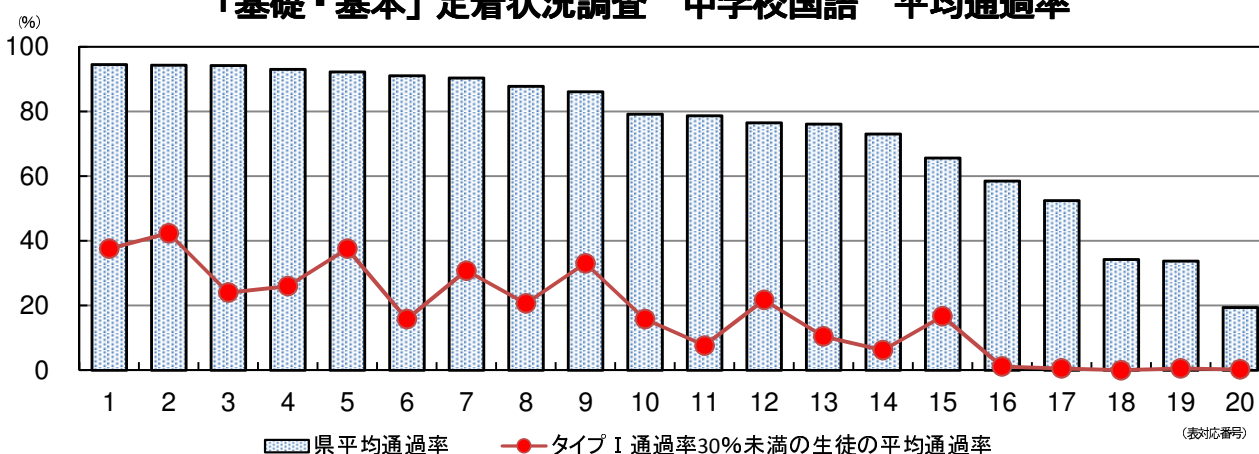


議論しよう！

⇒昨年度の問題との違いはどのような点でしょうか。

⇒30%未満の生徒は、どのようなことに課題があるのでしょうか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校国語 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率(%)

グラフ 対応 番号	領域等	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	2	文語のきまり	I	94.5	37.6
2	聞くこと	一	2	話し合いの方向性を捉える	I	94.3	42.4
3	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1①	小3漢字の読み(かなぐ)	I	94.3	24.0
4	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1④	小5漢字の読み(しゅうかん)	I	93.0	26.0
5	聞くこと	一	1	共通点と相違点の聞き取り	I	92.3	37.6
6	書くこと・読むこと	五	3	要旨の把握	II	91.0	15.8
7	読むこと	三	4	登場人物の心情の把握	I	90.3	30.8
8	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	2	事象や行為などを表す多様な語句	I	87.8	20.6
9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	3	表現の技法	I	86.1	33.1
10	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	二	1	故事成語	I	79.2	15.8
11	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1②	小5漢字の書き(意識)	I	78.7	7.6
12	書くこと	四	1	交流内容の把握	I	76.5	21.8
13	書くこと・読むこと	五	1	資料の引用	II	76.1	10.5
14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	1③	小5漢字の書き(制服)	I	73.1	6.2
15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	三	3	主語・述語の関係	I	65.6	16.7
16	書くこと・読むこと	五	4	情報の取り出し・伝えたい事実を明確にした記述	II	58.5	1.1
17	読むこと	三	5(1)	登場人物の心情の把握	I	52.4	0.6
18	書くこと	四	2	叙述の仕方の確認	I	34.3	0.0
19	書くこと・読むこと	五	2	情報の取り出し・根拠を明確にした記述	II	33.8	0.6
20	読むこと	三	5(2)	登場人物の心情の把握	I	19.4	0.3

【中学校 数学】

- 県平均との差が大きい設問（上位5問）のうち、4問が「数と式」領域であり、「数と式」領域の設問10問のうち9問が県平均と50ポイント以上の差がある。



議論しよう！

⇒なぜ、「数と式」領域の設問は、昨年度と同様に県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

- グラフ対応番号11「展開図の理解」は、通過率30%未満の生徒の平均通過率が12.0%（県平均76.4%）となっている。

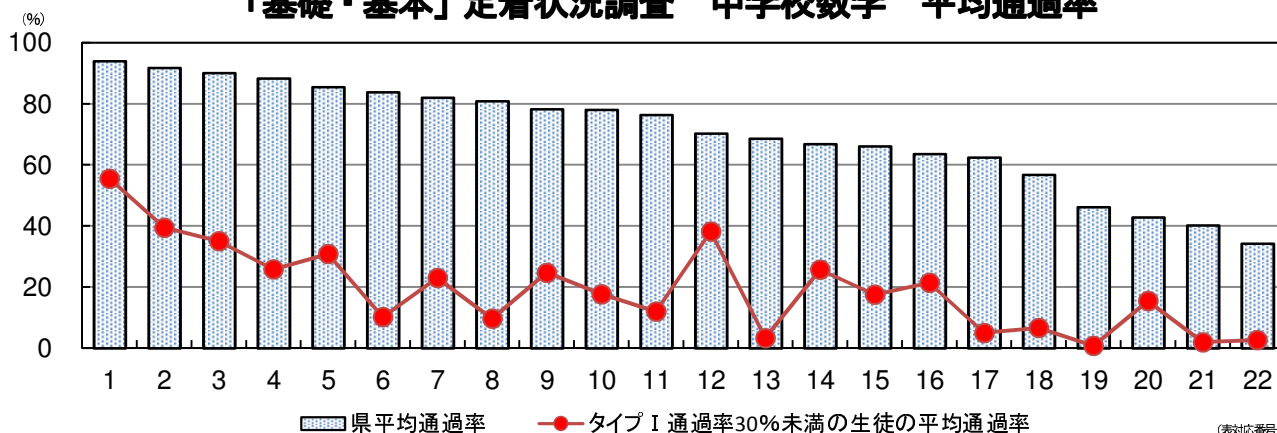


議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。

⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校数学 平均通過率



※上の の分析例に関する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30%未満の生徒
		大問	小問				
1	図形	9	(1)	情報の適切な選択と判断(図形)	II	94.0	55.4
2	数と式	1	(1)	小数の減法	I	91.8	39.5
3	数と式	1	(2)	四則の計算	I	90.2	35.1
4	数と式	2	(1)	正負の数の利用	I	88.4	25.8
5	数と式	1	(3)	分数の除法	I	85.6	30.8
6	数と式	1	(5)	式の値	I	83.8	10.2
7	関数	6	(1)	反比例の式の判別	I	82.0	23.0
8	数と式	1	(6)	一次方程式	I	80.9	9.7
9	数と式	1	(4)	累乗の計算	I	78.3	24.7
10	数と式	2	(2)	正負の数の理解	I	78.1	17.7
11	図形	5	(1)	展開図の理解	I	76.4	12.0
12	図形	5	(2)	球の体積	I	70.4	38.2
13	数と式	8		関係を文字式で表す	I	68.7	3.4
14	図形	4		作図の根拠	I	66.8	25.7
15	数と式	3		文字式の読み	I	66.1	17.5
16	資料の活用	7	(2)	最頻値の意味	I	63.6	21.4
17	図形	9	(2)	数学的な表現を用いた説明	II	62.4	5.0
18	関数	6	(2)	グラフ上の点	I	56.8	6.6
19	関数	11	(2)	問題解決の方法	II	46.3	0.8
20	資料の活用	10		情報の適切な選択	II	42.9	15.5
21	関数	11	(1)	比例のグラフの理解	II	40.3	2.0
22	資料の活用	7	(1)	中央値の意味	I	34.2	2.7

【中学校 理科】

- 県の平均通過率 70%以上の設問であるグラフ対応番号3「凝灰岩」は、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が 26.0%（県平均 71.1%）となっている。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

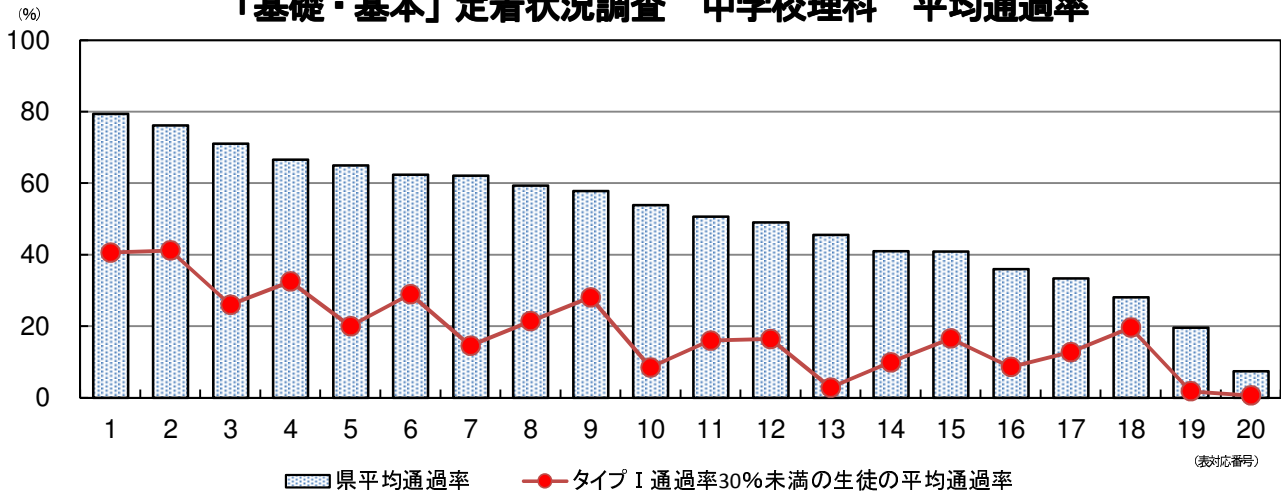
- グラフ対応番号4「凸レンズを通った光の進み方」は、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が 32.5%（県平均 66.6%）、グラフ対応番号 11「実像ができる条件」は、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が 16.0%（県平均 50.6%）となっている。共に光について取り上げた設問であるが定着に差が見られる。



議論しよう！

⇒なぜ、この2つの設問は、通過率に差があるのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校理科 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ対応番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率 30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	化学	1	(1)	気体の捕集方法	I	79.3	40.6
2	化学	2	(1)	ロウの状態変化	I	76.1	41.2
3	地学	8	(2)	凝灰岩	I	71.1	26.0
4	物理	5	(2)	凸レンズを通った光の進み方	II	66.6	32.5
5	生物	4	(3)	光合成が行われる部分	I	65.0	20.0
6	地学	7	(2)	火成岩のつくり	I	62.4	29.0
7	化学	1	(2)	気体の捕集方法	I	62.1	14.6
8	化学	1	(3)	実験結果を分析・解釈して、結論を導き出す	II	59.3	21.4
9	化学	2	(2)	実験結果をもとに考察する	II	57.8	28.1
10	生物	4	(2)	仮説を検証するための条件制御	II	53.9	8.4
11	物理	5	(1)	実像ができる条件	I	50.6	16.0
12	生物	4	(1)	実験結果を分析・解釈して、結論を導き出す	II	49.0	16.4
13	地学	7	(1)	火成岩のつくりの違いとでき方	II	45.5	2.8
14	地学	8	(3)	露頭から分かる地形の変化	II	40.9	9.9
15	物理	6	(1)	独立変数と従属変数	I	40.9	16.5
16	生物	3	(2)	顕微鏡の使い方の手順	I	36.0	8.6
17	物理	6	(2)	圧力の求め方	I	33.3	12.8
18	地学	8	(1)	露頭の観察の仕方	I	28.1	19.6
19	物理	6	(3)	圧力に関する身近な現象	II	19.6	1.8
20	生物	3	(1)	裸子植物と被子植物の花の違い	I	7.4	0.6

【中学校 英語】

- 通過率 30%未満の生徒の平均通過率が低い下位5問の設問は、全て「書く」領域を含んでいる。



議論しよう！

⇒なぜ、「書く」領域の設問は、課題が大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

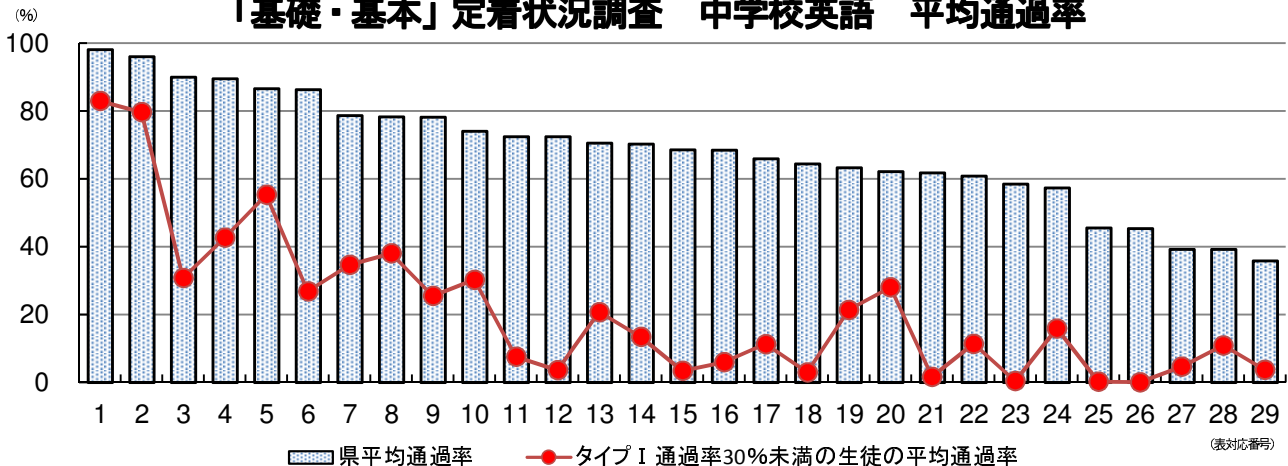
- グラフ対応番号 12「つながりのある英文を書く」は、通過率 30%未満の生徒の平均通過率が 3.7% (県平均 72.4%) となっており、県平均との差が最も大きい。



議論しよう！

⇒なぜ、この設問は、県平均との差が最も大きいのでしょうか。
⇒どのような指導の工夫が考えられますか。

「基礎・基本」定着状況調査 中学校英語 平均通過率



※上の の分析例に関係する問題を網掛けにしている。

平均通過率 (%)

グラフ 対応 番号	領域	番号		内容	タイプ	県平均	通過率30% 未満の生徒
		大問	小問				
1	話すこと	実技	関・意・態	コミュニケーションへの積極性・コミュニケーションの継続	I	98.1	82.9
2	話すこと	実技	4	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	96.0	79.6
3	読むこと	実技	音読	内容を考えた音読	I	90.0	30.8
4	聞くこと	3	2	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	89.5	42.7
5	聞くこと	1	1	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	86.6	55.3
6	読むこと	6	2	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	86.3	26.9
7	話すこと	実技	1	あらかじめ読んだ文章についての問答	I	78.7	34.6
8	聞くこと	2	1	リスニング問題 (会話の内容の理解と質問への適切な応答)	I	78.2	38.1
9	読むこと	4		辞書の初歩的な使い方	I	78.2	25.5
10	聞くこと	3	1	リスニング問題 (概要や要点の把握)	I	74.1	30.3
11	読むこと・書くこと	11	2	根拠となる英文の読み取り	II	72.5	7.6
12	書くこと	10	1	つながりのある英文を書く	I	72.4	3.7
13	聞くこと	2	2	リスニング問題 (会話の内容の理解と質問への適切な応答)	I	70.6	20.7
14	読むこと	6	1	適切な文を用いた会話文の組み立て	I	70.3	13.5
15	書くこと	9	1	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	68.6	3.5
16	書くこと	8		自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く	I	68.5	6.0
17	書くこと	5	1	基本的な文のきまりを理解した作文	I	65.9	11.3
18	読むこと・書くこと	11	3	適切な質問を考え英文を書く	II	64.5	3.0
19	話すこと	実技	2	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	63.3	21.4
20	読むこと・書くこと	11	1	情報を基にした概要や要点の理解	II	62.2	28.1
21	書くこと	10	2	つながりのある英文を書く	I	61.7	1.7
22	読むこと・書くこと	12	1	中心となる事柄の把握	II	60.9	11.4
23	読むこと・書くこと	12	2	文と文のつながりなどに注意して、疑問詞を用いた質問を書く	II	58.5	0.4
24	読むこと	7		話の流れの理解	I	57.4	15.9
25	書くこと	9	2	会話の場面に応じて適切に英文を書く	I	45.6	0.3
26	読むこと・書くこと	12	3	まとまりのある一貫した英語の文章を書く	II	45.4	0.1
27	書くこと	5	2	基本的な文のきまりを理解した作文	I	39.3	4.7
28	聞くこと	1	2	リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)	I	39.2	10.9
29	話すこと	実技	3	自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように話す	I	35.8	3.7

(2) 通過率 30%未満の児童生徒質問紙調査における回答状況

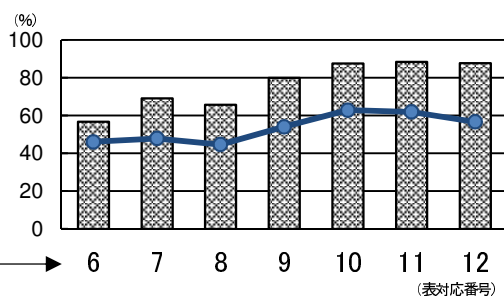
ここでは、「基礎・基本」定着状況調査の児童生徒質問紙調査（生活と学習に関する調査）において、全教科でタイプⅠの通過率30%未満の児童生徒と、全教科で通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答（「よく当てはまる」、「やや当てはまる」）の割合を質問事項ごとにグラフと表で示す。

教科に関する質問事項に関しては、それぞれの教科におけるタイプⅠの通過率が30%未満の児童生徒と、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合を比較している。

グラフは次のように作成している。

- ① 質問事項ごとに、通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合について、棒グラフで表す。
- ② 通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合について、折れ線グラフで表す。

例



議論しよう！

- 通過率30%未満の児童生徒について、個に応じたどのように指導を工夫したらよいかを話し合ひましょう。

質問事項番号	質問事項	小学校			中学校		
		通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(8)	自分で勉強の計画を立てています。	65.7	44.6	21.1	61.1	23.1	38.0

《分析の概要》

- タイプⅠの通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合との差が最も大きかった質問事項は以下のとおり。

【学習習慣・学習動機・学習意欲】

(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。(小・中学校共通)

【社会的事象への関心や体験等】

(32) 学校や社会のルールを守っています。(小・中学校共通)

【課題発見・解決学習】

(24) ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。(小・中学校共通)

【国語】

(2) 国語の授業はよく分かります。(小学校)

(10) 国語の授業では、場面の様子や移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。(中学校)

【算数・数学】

(2) 算数(数学)の授業はよく分かります。(小・中学校共通)



【理科】

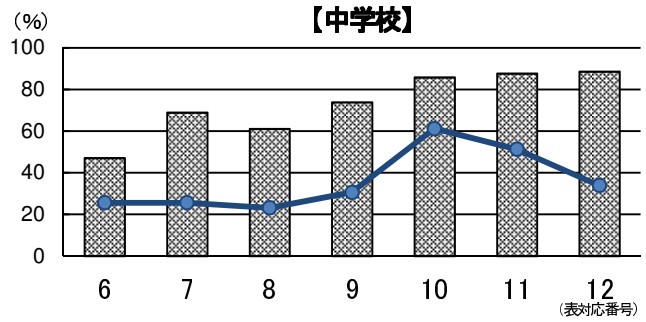
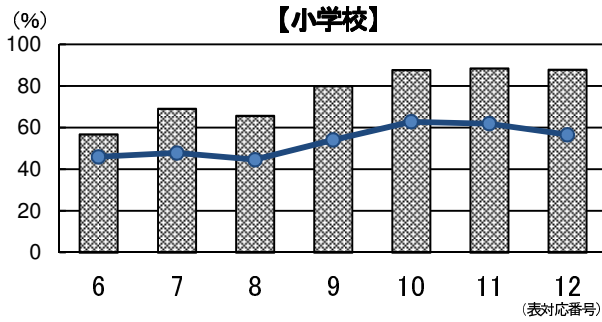
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。(小・中学校共通)

【英語】

(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。

学習習慣・学習動機・学習意欲

 全教科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

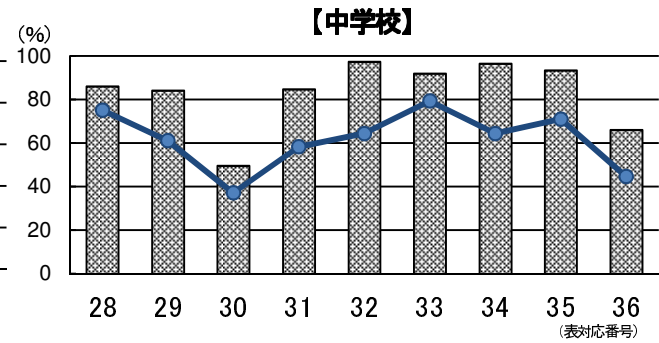
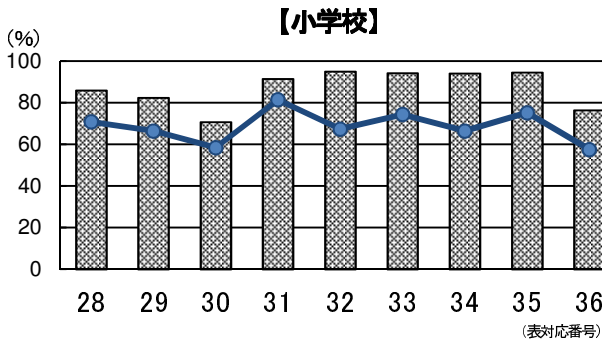


肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(6) 学校の授業の予習をするようにしています。	56.7	46.0	10.7	47.1	25.6	21.5
(7) 学校の授業の復習をするようにしています。	69.1	47.8	21.3	68.9	25.6	43.3
(8) 自分で勉強の計画を立てています。	65.7	44.6	21.1	61.1	23.1	38.0
(9) 「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしています。	80.0	54.0	26.0	73.9	30.6	43.3
(10) 学習を最後までやりとげて、うれしかったことがあります。	87.6	62.8	24.8	85.8	61.2	24.6
(11) 将来、仕事や生活の中で役に立つと思うから勉強しています。	88.4	61.9	26.5	87.6	51.2	36.4
(12) 分からないことはそのままにせず、分かるまで努力しています。	87.8	56.6	31.2	88.6	33.9	54.7

※通過率60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合と通過率30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合の差が30%以上ある場合は網掛けで示している。



社会的事象への関心や体験等



肯定的な回答の割合 (%)

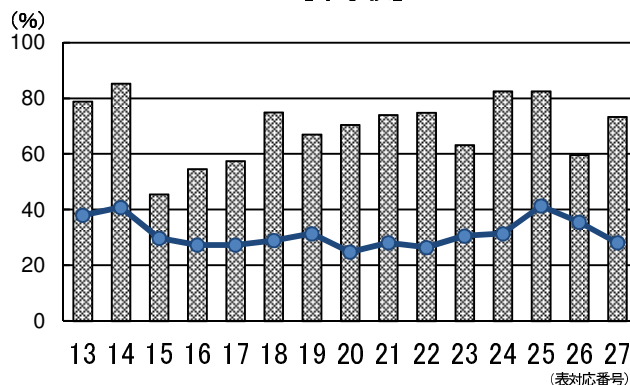
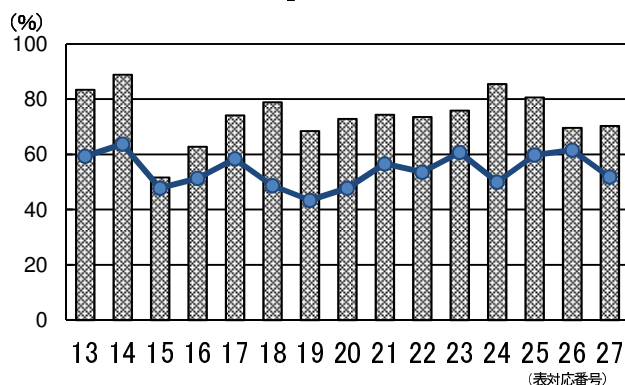
質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(28) 新聞やテレビのニュースを見ています。	86.0	70.8	15.2	86.1	75.2	10.9
(29) 社会の出来事や事件などに関心があります。	82.5	66.4	16.1	84.2	61.2	23.0
(30) 地域や子供会などの行事に参加しています。	70.8	58.4	12.4	49.6	37.2	12.4
(31) 自分の住んでいる地域のことが好きです。	91.5	81.4	10.1	84.7	58.3	26.4
(32) 学校や社会のルールを守っています。	95.1	67.3	27.8	97.4	64.5	32.9
(33) 学校でみんなと一緒に活動することは楽しいです。	94.2	74.3	19.9	92.0	79.3	12.7
(34) 自分がすべき仕事や作業は、責任をもってやります。	94.1	66.4	27.7	96.5	64.5	32.0
(35) 近所の人や家の人にあいさつをしています。	94.6	75.2	19.4	93.4	71.1	22.3
(36) 外国人と積極的にコミュニケーションを図りたいです。	76.5	57.5	19.0	66.1	44.6	21.5

「課題発見・解決学習」

 全教科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
 全教科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

【小学校】

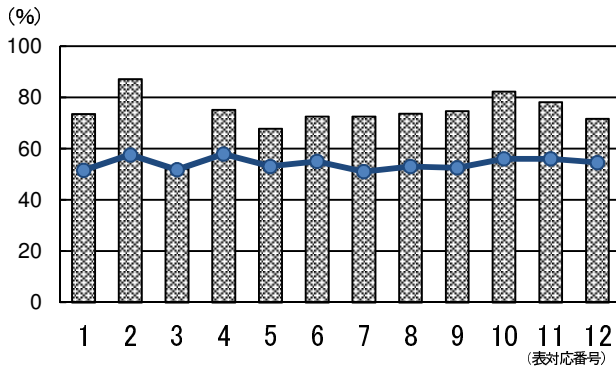
【中学校】



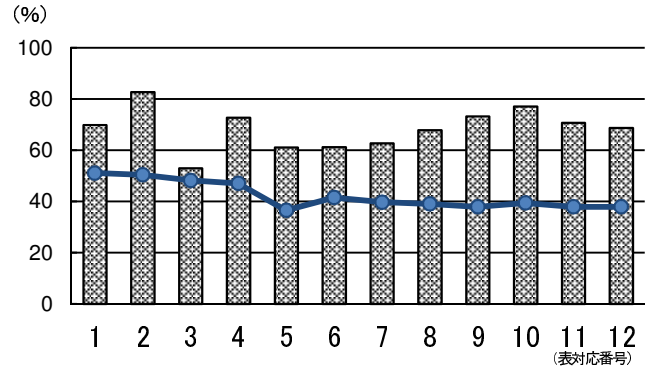
肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60% 以上の児童	通過率 30% 未満の児童	差	通過率 60% 以上の生徒	通過率 30% 未満の生徒	差
(13) 授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」、「やってみたい」と思います。	83.5	59.3	24.2	78.9	38.0	40.9
(14) 授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想しています。	89.0	63.7	25.3	85.4	40.8	44.6
(15) 授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。	51.7	47.8	3.9	45.6	29.8	15.8
(16) 授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	62.9	51.3	11.6	54.7	27.3	27.4
(17) 授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。	74.2	58.4	15.8	57.5	27.3	30.2
(18) 授業では、情報を、比べたり（比較）、仲間分けしたり（分類）、関係を見付けたり（関係付け）して、何が分かるのかを考えています。	79.0	48.7	30.3	75.0	28.9	46.1
(19) 授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。	68.6	43.4	25.2	67.1	31.4	35.7
(20) 授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	73.0	47.8	25.2	70.5	24.8	45.7
(21) 授業では、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組んでいます。	74.5	56.6	17.9	74.1	28.1	46.0
(22) 学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	73.7	53.6	20.1	74.9	26.4	48.5
(23) 学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	76.0	60.7	15.3	63.2	30.6	32.6
(24) ふだんの生活や学習の中で、これまでに学習した内容や学習の進め方を使っています。	85.6	50.0	35.6	82.6	31.4	51.2
(25) 授業では、友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	80.8	59.8	21.0	82.6	41.3	41.3
(26) 授業では、実際にものを使ってやってみたり、地域や自然の中で学習したりするなどの体験活動をしています。	69.7	61.6	8.1	59.7	35.5	24.2
(27) 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。	70.4	51.8	18.6	73.4	28.1	45.3

【小学校】



【中学校】



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率60%以上の児童	通過率30%未満の児童	差	通過率60%以上の生徒	通過率30%未満の生徒	差
(1) 国語の勉強は好きです。	73.6	51.5	22.1	69.9	51.1	18.8
(2) 国語の授業はよく分かります。	87.3	57.6	29.7	82.7	50.4	32.3
(3) 国語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	52.3	51.8	0.5	53.0	48.2	4.8
(4) 国語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	75.3	57.9	17.4	72.8	47.0	25.8
(5) 国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	67.9	53.1	14.8	61.1	36.5	24.6
(6) 国語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	72.6	55.0	17.6	61.3	41.5	19.8
(7) 国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。	72.6	51.0	21.6	62.8	39.7	23.1
(8) 国語の授業では、伝えたいことの内容がうまく伝わるように、話の組み立てを考えて話したり、話の内容を考えながら聞いたりしています。	73.8	53.0	20.8	67.9	39.0	28.9
(9) 国語の授業では、伝えたいことの内容をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。	74.7	52.5	22.2	73.2	37.9	35.3
(10) 国語の授業では、場面の様子や移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。	82.4	56.0	26.4	77.1	39.4	37.7
(11) (小) 国語の授業では、中心となる言葉や文を見付けたり、段落と段落のつながりに注意したりして文章を読んでいます。 (中) 国語の授業では、段落と段落のつながりや文章全体の組み立てに注意して文章を読んでいます。	78.3	56.0	22.3	70.7	37.9	32.8
(12) 国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしています。	71.8	54.6	17.2	68.7	37.9	30.8

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校・中学校共に「国語の授業では、場面の様子や移り変わり、人物の気持ちを表現している言葉や文に注意しながら、物語などの文章を読んでいます。」である。



議論しよう!

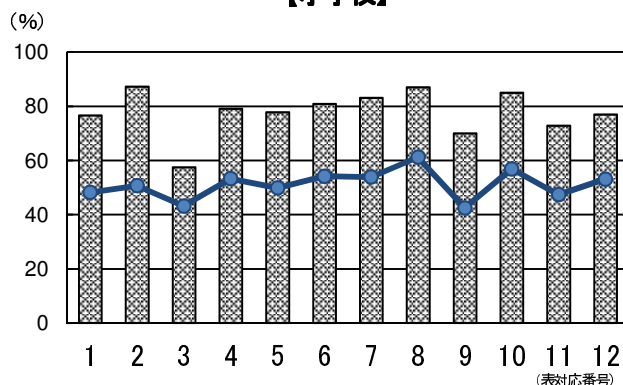
⇒なぜ、この質問事項は、通過率60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
 ⇒通過率30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

算数・数学

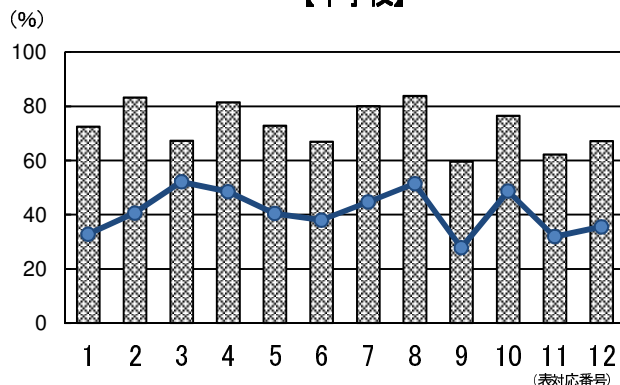


算数・数学科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
算数・数学科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

【小学校】



【中学校】



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60% 以上の児童	通過率 30% 未満の児童	差	通過率 60% 以上の生徒	通過率 30% 未満の生徒	差
(1) 算数(数学)の勉強は好きです。	76.7	48.2	28.5	72.5	32.8	39.7
(2) 算数(数学)の授業はよく分かります。	87.3	50.7	36.6	83.3	40.6	42.7
(3) 算数(数学)の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	57.5	43.2	14.3	67.3	52.1	15.2
(4) 算数(数学)の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	79.1	53.3	25.8	81.5	48.5	33.0
(5) 算数(数学)の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	77.9	49.9	28.0	72.9	40.4	32.5
(6) 算数(数学)の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	80.9	54.2	26.7	67.0	38.0	29.0
(7) 算数(数学)の授業では、問題を解くときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。	83.2	53.9	29.3	80.1	44.7	35.4
(8) 算数(数学)の授業では、自分の解き方や考え方と比べながら友達や先生の説明を聞いています。	87.1	61.2	25.9	83.9	51.5	32.4
(9) 算数(数学)の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。	70.0	42.5	27.5	59.7	27.8	31.9
(10) 算数(数学)の授業では、自分の解き方や考え方の説明をノートに書いています。	85.1	56.9	28.2	76.5	48.7	27.8
(11) 算数(数学)の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしています。	72.9	47.4	25.5	62.3	31.9	30.4
(12) (小) 算数の授業では、とき方や考え方を絵や図などに表して考えています。 (中) 数学の授業では、文章に書かれている関係を式で表すために、絵や図、数直線、言葉の式などを使って考えています。	77.0	53.1	23.9	67.2	35.5	31.7

● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差が大きい質問事項は、小学校・中学校共に「算数(数学)の授業では、問題を解くときには、前に習ったことが使えないかいつも考えています。」である。



議論しよう!

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

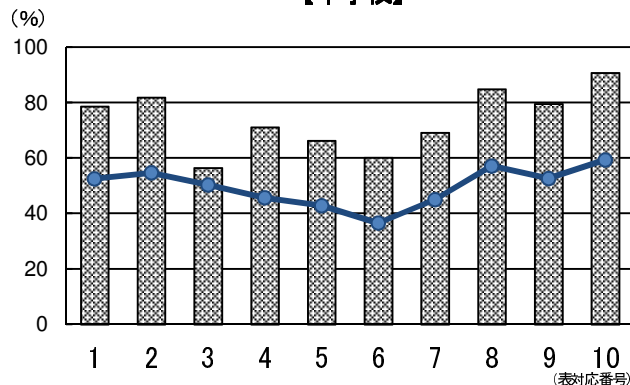
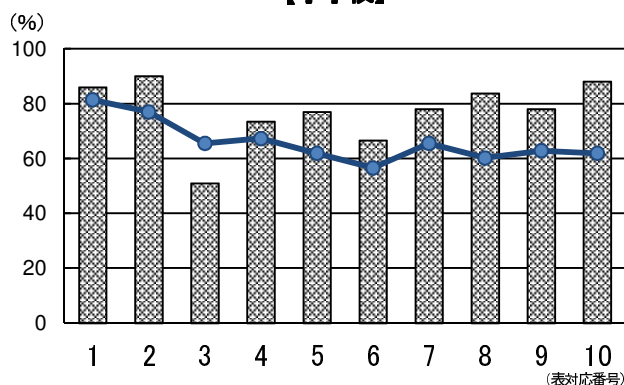
理科



理科における通過率 60%以上の児童生徒の肯定的な回答の割合
理科における通過率 30%未満の児童生徒の肯定的な回答の割合

【小学校】

【中学校】



肯定的な回答の割合 (%)

質問事項	小学校			中学校		
	通過率 60%以上の児童	通過率 30%未満の児童	差	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 理科の勉強は好きです。	86.0	81.4	4.6	78.6	52.5	26.1
(2) 理科の授業はよく分かります。	90.1	77.0	13.1	81.8	54.6	27.2
(3) 理科の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	51.0	65.5	-14.5	56.4	50.3	6.1
(4) 理科の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。	73.5	67.3	6.2	71.1	45.6	25.5
(5) 理科の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	77.0	61.9	15.1	66.3	42.8	23.5
(6) 理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。	66.6	56.6	10.0	60.1	36.5	23.6
(7) 理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。	78.1	65.5	12.6	69.1	45.0	24.1
(8) 理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。	83.8	60.2	23.6	84.8	57.1	27.7
(9) 理科の授業では、観察や実験の結果をノートやグラフ、表などに記録したり記述したりする方法について学んでいます。	78.1	62.8	15.3	79.5	52.6	26.9
(10) 理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。	88.1	61.9	26.2	90.7	59.3	31.4

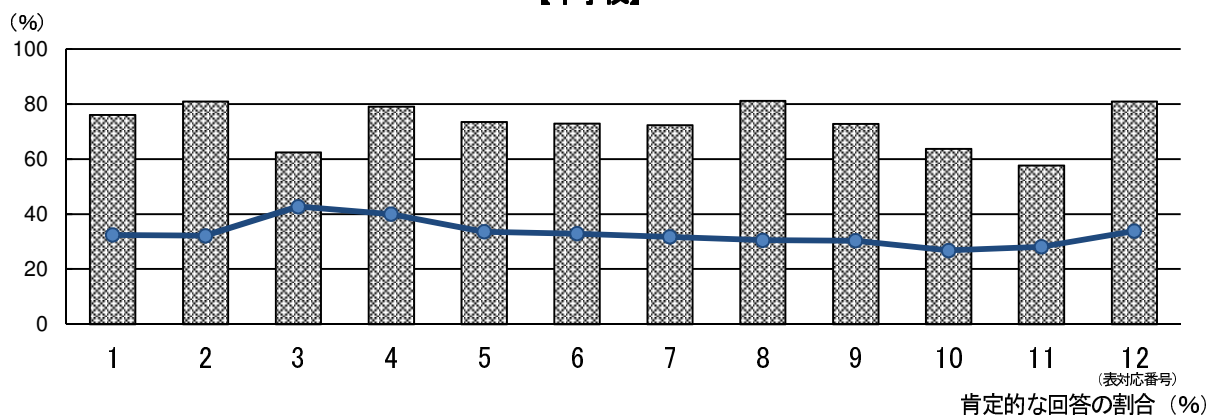
● 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、小学校・中学校共に「理科の授業では、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったか考えています。」である。



議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の児童生徒との差が大きいのでしょうか。
⇒通過率 30%未満の児童生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。

【中学校】



質問事項	中学校		
	通過率 60%以上の生徒	通過率 30%未満の生徒	差
(1) 英語の勉強は好きです。	76.1	32.4	43.7
(2) 英語の授業はよく分かります。	81.0	32.1	48.9
(3) 英語の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かります。	62.5	42.7	19.8
(4) 英語の授業では、自分の力に合った内容や方法、学習の進みぐあいなどを選んで学習する方がよく分かります。	79.2	40.0	39.2
(5) 英語の授業では、学んだことの振り返りをしています。	73.6	33.6	40.0
(6) 英語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。	73.0	32.9	40.1
(7) 英語の授業では、分からない単語や熟語や自分が使いたい単語や熟語は、辞書を使って調べています。	72.4	31.7	40.7
(8) 英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。	81.2	30.5	50.7
(9) 英語の授業では、物語や説明文などの英語で書かれた文章を読むときは、書き手の伝えようとするとは何かを考えて読んでいます。	72.9	30.3	42.6
(10) 英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。	63.8	26.8	37.0
(11) 英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。	57.8	28.1	29.7
(12) 英語の授業では、英語で文章を書くときは、自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、一文一文を正しく書くこととともに、文と文とのつながりに注意しています。	81.0	33.8	47.2

- 授業中の活動に関する質問事項の中で最も差の大きい質問事項は、「英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞くとき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。」である。



議論しよう！

⇒なぜ、この質問事項は、通過率 60%以上の生徒との差が大きいのでしょうか。

⇒通過率 30%未満の生徒に対して、どのような指導の工夫が考えられますか。